

令和 6 年 度

石狩湾新港管理組合各会計歳入歳出決算説明書

(主 要 な 施 策 の 成 果)

石 狩 湾 新 港 管 理 組 合

目 次

一般会計歳入歳出決算説明書

一般会計歳入歳出決算説明	1
決 算 説 明 の 内 訳	2
一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果	6

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明	8
決 算 説 明 の 内 訳	9
港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果	12

一般会計歳入歳出決算説明書

一般会計歳入歳出決算説明

1 総 括

令和6年度一般会計における

歳 入 決 算 額 は 2,703,378,983 円

歳 出 決 算 額 は 2,667,578,742 円

であって、差 引 き 35,800,241 円

の歳計剰余金を生じた。

2 歳 入

令和6年度の収入済額は 2,703,378,983 円

であって、これを

予 算 現 額 2,802,302,000 円

内訳 { 当 初 予 算 額 2,605,859,000 円

補 正 予 算 額 △ 3,857,000 円

継続費及び繰越事業費繰越財源充当額 200,300,000 円

と比べると 98,923,017 円

の収入減である。

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

3 歳 出

令和6年度の支出済額は 2,667,578,742 円

であって、これを

予 算 現 額 2,802,302,000 円

内訳 { 当 初 予 算 額 2,605,859,000 円

補 正 予 算 額 △ 3,857,000 円

継続費及び繰越事業費繰越額 200,300,000 円

と比べると 134,723,258 円

の執行残となり、

翌 年 度 繰 越 額 102,000,000 円

を差し引きすると 32,723,258 円

の不用額となった。

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決 算 説 明 の 内 訳
一般会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B)－(A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 分担金 及び負担金	1,504,568	△ 134,392	0	1,370,176	48.9%	1,370,176	50.7%	0
2 使用料 及び手数料	114,756	△ 4,529	0	110,227	3.9%	113,332	4.2%	3,105
3 国庫支出金	6,000	0	0	6,000	0.2%	6,000	0.2%	0
4 道支出金	232	0	0	232	0.0%	236	0.0%	4
5 財産収入	19,632	△ 282	0	19,350	0.7%	19,340	0.7%	△ 10
6 繰越金	10	52,545	10,900	63,455	2.3%	63,456	2.4%	1
7 諸収入	61	320,201	0	320,262	11.4%	320,239	11.8%	△ 23
8 組合債	960,600	△ 237,400	189,400	912,600	32.6%	810,600	30.0%	△ 102,000
合 計	2,605,859	△ 3,857	200,300	2,802,302	100%	2,703,379	100%	△ 98,923

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A)－(B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 議会費	11,080	0	0	11,080	0.4%	9,466	0.4%	1,614
2 総務費	525,483	5,946	0	531,429	19.0%	522,637	19.6%	8,792
3 港湾建設費	1,157,657	△ 290,219	200,300	1,067,738	38.1%	964,902	36.2%	102,836
4 公債費	302,731	10,480	0	313,211	11.2%	313,166	11.7%	45
5 諸支出金	608,408	269,936	0	878,344	31.3%	857,408	32.1%	20,936
6 予備費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
合 計	2,605,859	△ 3,857	200,300	2,802,302	100%	2,667,579	100%	134,723

第 1 款 議 会 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 議 会 費	11,080,000 ^円	9,465,648 ^円	0 ^円	1,614,352 ^円	

議会の開催状況

種 別	回 数	備 考
定 例 会	3	
臨 時 会	0	
議 員 協 議 会	3	

第 2 款 総 務 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 総務管理費	530,953,000 ^円	522,293,805 ^円	0 ^円	8,659,195 ^円	
2 項 監査委員費	476,000 ^円	343,635 ^円	0 ^円	132,365 ^円	

職員数 24 名 （全体 26 名）

主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		273,394,734 ^円	
給 料	職員24名 特別職1名	107,911,500	
職員手当等	職員24名 特別職1名 会計年度任用職員1名	74,904,473	
共 済 費	職員24名 特別職1名 会計年度任用職員1名	36,140,472	
施設管理費		248,899,071	
需 用 費	港湾施設電気料等	35,996,149	
委 託 料	石狩湾新港港湾警備業務等	198,065,394	
工事請負費	臨港道路区画線工事等	2,684,000	

監査の実施状況

種 別	回 数	備 考
例 月 出 納 検 査	12	毎月
指定金融機関の監査	1	
定 期 監 査	1	

第3款 港湾建設費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 国直轄事業 負 担 金	985,050,000 ^円	883,050,000 ^円	102,000,000 ^円	0 ^円	
2 項 補助事業費	12,000,000	12,000,000	0	0	
3 項 単独事業費	70,688,000	69,851,782	0	836,218	

主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
国直轄事業負担金		883,050,000 ^円	
負担金、補助 及び交付金	港湾管理者工事費負担金	883,050,000	
補 助 事 業 費		12,000,000	
委 託 料	石狩湾新港港湾脱炭素化推進計画作成業務 1 件	12,000,000	
単 独 事 業 費		69,851,782	
委 託 料	港湾計画検討基礎調査業務等 5 件	25,328,922	
工事請負費	東地区小型船溜物揚場補修工事等 2 件	44,429,000	

第 4 款 公 債 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 公 債 費	313,211,000 ^円	313,166,365 ^円	0 ^円	44,635 ^円	

支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		285,303,322 ^円	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	285,303,322	組合債元金
利 子		27,863,043	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	27,788,249	組合債利子
〃	北洋銀行	74,794	一時借入金利子

第 5 款 諸 支 出 金

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 操出金	878,344,000 ^円	857,407,507 ^円	0 ^円	20,936,493 ^円	

支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
操 出 金		857,407,507 ^円	
繰 出 金	港湾整備事業特別会計	857,407,507	

一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

第2款 総務費

款	項	目	予算現額	決算額
総務費	総務管理費		530,953,000	522,293,805
		一般管理費	281,563,000	273,394,734
		施設管理費	249,390,000	248,899,071
	監査委員費	監査委員費	476,000	343,635

(事業の概要)

人件費や事務所の管理経費及び港湾施設の警備や除雪並びに保守点検等の維持管理。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
石狩湾新港港湾警備業務	41,734,000	<p>次の業務などを実施することにより、適切な施設管理等を行った。</p> <p>港湾施設の警備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲート出入管理(花畔ふ頭、樽川ふ頭、東ふ頭、西ふ頭) ・巡回(樽川ふ頭、東ふ頭、花畔ふ頭、西ふ頭)
港湾施設等管理業務	39,996,192	<p>港湾施設の管理及び環境保全を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港湾施設管理(導灯保守点検、ふ頭内救命具維持管理等) ・環境保全(臨港道路草刈、清掃、防雪柵点検)
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	57,678,802	<p>臨港道路及び岸壁等の港湾施設の除雪を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間(11月～3月) ・地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区)
石狩湾新港港湾施設 定期点検診断業務	35,541,000	<p>石狩湾新港維持管理計画に基づき、港湾施設の定期点検を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花畔地区、樽川地区、西地区、東地区、中央地区 N=35箇所
臨港道路区画線工事	2,684,000	<ul style="list-style-type: none"> ・区画線工 L=6,674m

第3款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決算額
港湾建設費	国直轄事業負担金	国直轄事業負担金	985,050,000 ^円	883,050,000 ^円
	補助事業費	補助事業費	12,000,000	12,000,000
	単独事業費	単独事業費	70,688,000	69,851,782
<p>(事業の概要)</p> <p>国直轄事業及び補助事業等の実施による本港に必要な外郭施設及び係留施設など、港湾施設の保全及び整備。</p> <p>主な事業の成果は、次のとおりである。</p>				
事業名	事業費	事業の成果		
(国直轄事業負担金) 国直轄港湾整備事業	883,050,000 ^円	<p>次の工事等を実施することにより、港湾施設の保全及び整備促進を図った。</p> <p>次の工事に係る港湾管理者工事費負担金を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北防波堤工事 深浅測量 ・東地区岸壁(-12m)工事L=128.7m 本体工L=128.7m、上部工L=31.2m、中詰工L=55.8m 海上地盤改良工L=95.1m、付属工1式 		
(補助事業費) 港湾脱炭素化推進計画 作成業務	12,000,000	<ul style="list-style-type: none"> ・港湾脱炭素化推進計画書の作成 港湾脱炭素化推進計画の目標の検討 港湾脱炭素化促進事業及びその実施主体の検討 計画期間の検討 その他港湾管理者が必要と認める事項の検討 		
(単独事業費) 東地区 小型船溜物揚場補修工事	44,429,000	<ul style="list-style-type: none"> ・小型船溜物揚場(-4.0m) L=120.1m コンクリート舗装工 1式、アスファルト舗装工 1式 洗掘防止工1式 		

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明

1 総 括

令和6年度港湾整備事業特別会計における

歳 入 決 算 額 は	2,276,815,754 円
歳 出 決 算 額 は	1,976,512,414 円
であって、差 引 き	300,303,340 円

の歳計剰余金を生じた。

2 歳 入

令和6年度の収入済額は 2,276,815,754 円

であって、これを

予 算 現 額	2,287,360,539 円
内訳 {	
当 初 予 算 額	1,747,787,000 円
補 正 予 算 額	300,119,000 円
継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	239,454,539 円

と比べると 10,544,785 円

の収入減である。

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

3 歳 出

令和6年度の支出済額は 1,976,512,414 円

であって、これを

予 算 現 額	2,287,360,539 円
内訳 {	
当 初 予 算 額	1,747,787,000 円
補 正 予 算 額	300,119,000 円
継続費及び繰越事業費繰越額	239,454,539 円

と比べると 310,848,125 円

の執行残となり、

翌 年 度 繰 越 額 291,224,000 円

を差し引きすると 19,624,125 円

の不用額となった。

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決 算 説 明 の 内 訳
港湾整備事業特別会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 使用料 及び手数料	334,705	23,035	0	357,740	15.6%	373,657	16.4%	15,917
2 財産収入	4,654	12	0	4,666	0.2%	4,657	0.2%	△ 9
3 繰入金	608,408	269,936	0	878,344	38.4%	857,408	37.7%	△ 20,936
4 諸収入	20	7,136	0	7,156	0.3%	7,239	0.3%	83
5 組合債	800,000	0	0	800,000	35.0%	794,400	34.9%	△ 5,600
6 繰越金	0	0	239,455	239,455	10.5%	239,455	10.5%	0
合 計	1,747,787	300,119	239,455	2,287,361	100%	2,276,816	100%	△ 10,545

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A) - (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 総務費	463,169	△ 740	239,455	701,884	30.7%	687,610	34.8%	14,274
2 港湾建設費	800,000	0	0	800,000	35.0%	504,017	25.5%	295,983
3 公債費	484,118	212,340	0	696,458	30.4%	696,366	35.2%	92
4 諸支出金	0	88,519	0	88,519	3.9%	88,519	4.5%	0
5 予備費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
合 計	1,747,787	300,119	239,455	2,287,361	100%	1,976,512	100%	310,849

第 1 款 総 務 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 総務管理費	701,883,539 ^円	687,610,875 ^円	800,000 ^円	13,472,664 ^円	

職 員 数 2 名 (全体 26 名)

主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		245,830,424 ^円	
給 料	職員2名	7,409,700	
職員手当等	職員2名	5,315,882	
共 済 費	職員2名	2,364,622	
委 託 料	民事保全手続及び土地建物明渡請求訴訟事務委託等	230,740,220	
施設管理費		441,780,451	
需 用 費	港湾施設電気料等	113,074,983	
委 託 料	ひき船運航管理業務等	324,336,475	

第 2 款 港 湾 建 設 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 単独事業費	800,000,000 ^円	504,016,918 ^円	290,424,000 ^円	5,559,082 ^円	

支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
起 債 事 業 費		504,016,918 ^円	
委 託 料	東ふ頭用地実施設計業務等 6 件	24,255,678	
工事請負費	東地区ふ頭用地造成工事等 3 件	479,761,240	

第3款 公 債 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 公 債 費	696,458,000 ^円	696,365,876 ^円	0 ^円	92,124 ^円	

支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		662,124,577 ^円	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	494,648,781	組合債元金
〃	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	14,994,685	〃
〃	地方公共団体金融機構	15,146,221	〃
〃	(株)北洋銀行	137,334,890	〃
利 子		34,241,299	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	25,484,247	組合債利子
〃	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	202,731	〃
〃	地方公共団体金融機構	238,969	〃
〃	(株)北洋銀行	6,534,531	〃
〃	(株)北洋銀行	1,780,821	一時借入金利子

第4款 諸 支 出 金

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 諸 費	88,519,000 ^円	88,518,745 ^円	0 ^円	255 ^円	

支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
諸 費		88,518,745 ^円	
積立金	石狩湾新港管理組合荷役機械等修繕基金	88,518,745	

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

第1款 総 務 費

款	項	目	予 算 現 額	決 算 額
総 務 費	総 務 管 理 費		701,883,539	687,610,875
		一 般 管 理 費	256,839,539	245,830,424
		施 設 管 理 費	445,044,000	441,780,451
(事業の概要)				
ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している施設の維持管理。				
主な事業の成果は、次のとおりである。				
事 業 名	事 業 費	事 業 の 成 果		
ひき船運航管理業務	103,180,000	次の業務などを実施することにより、本港を利用する船舶等への役務の提供が適切に行われた。 ひき船運航に係る業務を実施した。 ・ 船舶離着岸補助業務		
港湾施設等管理業務	42,888,808	港湾施設の管理、環境保全及び荷役機械管理点検業務を実施した。 ・ 港湾施設管理業務 〔公共上屋4棟、トラックスケール、冷凍冷蔵用コンセント〕 ・ 環境保全業務(ふ頭用地草刈) ・ 荷役機械管理点検業務 〔リーチスタッカー、ガントリークレーン、天井クレーン〕		
大型荷役機械保守点検業務	127,050,000	ガントリークレーンの保守点検・整備を実施した。 ・ 月例点検 ・ 年次点検 ・ 機器の整備		
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	8,109,145	ふ頭内道路等の除雪を実施した。 ・ 期間(11月～3月) ・ 地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区)		
石狩湾新港給水業務	2,847,066	入港船舶に対する給水業務を実施した。 ・ 給水業務		

民事保全手続及び 土地建物明渡請求訴訟 事務委託等	230,740,220	主に樽川埠頭における不法占有者に対して 民事執行により占有解除を行った。
---------------------------------	-------------	---

第2款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決算額
港湾建設費	単独事業費	起債事業費	800,000,000 ^円	504,016,918 ^円
<p>(事業の概要)</p> <p>ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している港湾施設の保全及び整備。</p> <p>主な事業の成果は、次のとおりである。</p>				
事業名	事業費	事業の成果		
(起債事業費) 東地区 ふ頭用地造成工事(その2)	159,291,000 ^円	次の工事等を実施することにより、港湾施設の保全及び整備促進を図った。 港湾施設用地護岸1式 浚渫工[仮設航路]V=7,047m ³ 、土捨工[仮設航路]1式 海上地盤改良工 1式、本体工[場所打式][土留壁]1式 構造物撤去工1式 雑工1式		
東地区 ふ頭用地造成工事(その3)	164,470,240	・工場製作工 1式(ふ頭用地護岸 L=114.3m) 製作工1式、工場塗装工1式		